



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月4日

上場会社名 三菱自動車工業株式会社
 コード番号 7211 URL <https://www.mitsubishi-motors.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表執行役CEO (氏名) 加藤 隆雄
 問合せ先責任者 (役職名) IR室 室長 (氏名) 佐々木 恵子

TEL 03-3456-1111

四半期報告書提出予定日 2020年11月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	574,874	△49.0	△82,626	—	△87,011	—	△209,884	—
2020年3月期第2四半期	1,127,955	△3.5	10,234	△82.0	1,246	△98.2	2,598	△95.0

(注)包括利益 2021年3月期第2四半期 △207,932百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 △10,627百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△141.02	—
2020年3月期第2四半期	1.75	1.74

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	1,732,316	579,040	32.6
2020年3月期	1,938,123	788,363	39.9

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 564,549百万円 2020年3月期 772,663百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	0.00	10.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,480,000	△34.8	△140,000	—	△160,000	—	△360,000	—	△241.88

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	1,490,282,496 株	2020年3月期	1,490,282,496 株
2021年3月期2Q	1,913,465 株	2020年3月期	1,969,601 株
2021年3月期2Q	1,488,349,705 株	2020年3月期2Q	1,488,312,896 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいており、リスクと不確実性を含んでおります。従いまして、今後の当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、金利・為替の変動、関係法令・規則の変更可能性等により、実際の業績がこれらの記述と大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

なお、潜在的リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんので、ご留意ください。また、当社は、将来生じた事象を反映するために、本資料に記載された情報を更新する義務を負っておりません。投資に関する最終的な決定は、投資家の皆様ご自身の責任をもってご判断ください。本資料に記載されている情報に基づき投資された結果、何らかの損害が発生した場合でも、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料は、当社ウェブサイトにて同日開示しております。

また、同日の説明内容(音声)については、当日使用した説明会資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(連結損益計算書関係)	8
(セグメント情報等)	10

四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2019年連結会計年度 (2020年3月31日)	2020年度 第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	399,614	487,667
受取手形及び売掛金	137,519	113,943
販売金融債権	268,435	250,597
商品及び製品	214,083	117,467
仕掛品	23,626	22,708
原材料及び貯蔵品	35,719	35,231
その他	125,665	91,726
貸倒引当金	△1,802	△1,172
流動資産合計	1,202,862	1,118,169
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	109,127	80,404
機械装置及び運搬具(純額)	140,516	112,829
工具、器具及び備品(純額)	56,983	41,261
土地	126,183	123,161
建設仮勘定	46,813	27,002
有形固定資産合計	479,624	384,660
無形固定資産	49,486	31,327
投資その他の資産		
投資有価証券	77,005	76,136
その他	134,227	126,874
貸倒引当金	△5,083	△4,851
投資その他の資産合計	206,149	198,158
固定資産合計	735,260	614,146
資産合計	1,938,123	1,732,316

(単位：百万円)

	2019年連結会計年度 (2020年3月31日)	2020年度 第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	308,378	145,916
電子記録債務	76,276	53,718
短期借入金	62,426	74,957
コマーシャル・ペーパー	58,300	66,500
1年内返済予定の長期借入金	55,661	60,687
未払金及び未払費用	221,140	167,185
未払法人税等	11,301	2,436
製品保証引当金	48,611	48,231
燃費試験関連損失引当金	2,304	1,614
その他	73,944	63,258
流動負債合計	918,344	684,505
固定負債		
長期借入金	99,388	336,381
退職給付に係る負債	48,252	49,606
その他	83,774	82,781
固定負債合計	231,415	468,769
負債合計	1,149,759	1,153,275
純資産の部		
株主資本		
資本金	284,382	284,382
資本剰余金	200,072	200,061
利益剰余金	407,547	198,361
自己株式	△1,728	△1,679
株主資本合計	890,273	681,126
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△562	19
繰延ヘッジ損益	△99	△142
為替換算調整勘定	△82,731	△83,772
退職給付に係る調整累計額	△34,216	△32,681
その他の包括利益累計額合計	△117,610	△116,577
新株予約権	345	506
非支配株主持分	15,354	13,985
純資産合計	788,363	579,040
負債純資産合計	1,938,123	1,732,316

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	2019年度 第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	2020年度 第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	1,127,955	574,874
売上原価	957,216	545,292
売上総利益	170,738	29,582
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	24,755	12,258
運賃	23,748	10,338
貸倒引当金繰入額	△165	△346
役員報酬及び給料手当	38,869	34,095
退職給付費用	1,837	2,369
減価償却費	8,597	7,970
研究開発費	36,547	25,820
その他	26,314	19,701
販売費及び一般管理費合計	160,504	112,209
営業利益又は営業損失(△)	10,234	△82,626
営業外収益		
受取利息	2,979	925
受取配当金	543	444
持分法による投資利益	3,321	—
雇用調整助成金	—	2,495
その他	625	1,195
営業外収益合計	7,469	5,060
営業外費用		
支払利息	1,939	2,888
為替差損	12,084	1,259
持分法による投資損失	—	1,486
その他	2,433	3,809
営業外費用合計	16,458	9,444
経常利益又は経常損失(△)	1,246	△87,011
特別利益		
固定資産売却益	353	295
退職給付信託設定益	9,376	—
その他	302	12
特別利益合計	10,033	308
特別損失		
固定資産除却損	1,789	1,122
減損損失	※1 367	※1 107,495
新型コロナウイルス感染症関連損失	—	※2 2,065
事業構造改革費用	—	※1,※3 12,563
子会社移転費用	912	353
その他	112	41
特別損失合計	3,181	123,642
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	8,097	△210,345
法人税等	4,840	61
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,257	△210,407
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	658	△522
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	2,598	△209,884

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	2019年度 第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	2020年度 第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,257	△210,407
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,528	582
繰延ヘッジ損益	△56	△11
為替換算調整勘定	△5,015	4,365
退職給付に係る調整額	174	1,610
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,459	△4,073
その他の包括利益合計	△13,885	2,474
四半期包括利益	△10,627	△207,932
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,843	△208,037
非支配株主に係る四半期包括利益	215	105

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	2019年度 第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	2020年度 第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	8,097	△210,345
減価償却費	35,835	31,502
減損損失	367	107,495
退職給付信託設定益	△9,376	—
新型コロナウイルス感染症関連損失	—	2,065
事業構造改革費用	—	12,563
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△707	△875
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	743	△1,357
受取利息及び受取配当金	△3,523	△1,369
支払利息	1,939	2,888
為替差損益(△は益)	1,877	4,336
持分法による投資損益(△は益)	△3,321	1,486
固定資産除売却損益(△は益)	1,468	837
売上債権の増減額(△は増加)	△31,088	26,476
販売金融債権の増減額(△は増加)	21,670	17,867
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,912	104,408
仕入債務の増減額(△は減少)	△7,154	△191,744
その他	△33,070	△18,678
小計	△19,155	△112,442
利息及び配当金の受取額	7,161	1,596
利息の支払額	△2,023	△2,639
燃費試験関連支払額	△879	△689
法人税等の支払額	△10,918	△9,714
営業活動によるキャッシュ・フロー	△25,815	△123,889
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	10,854	△21,725
有形固定資産の取得による支出	△56,998	△40,331
有形固定資産の売却による収入	1,100	871
長期貸付けによる支出	△1,144	—
長期貸付金の回収による収入	415	378
その他	△9,556	△7,398
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,330	△68,205
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△6,092	11,173
コマーシャル・ペーパーの増減額(△は減少)	5,400	8,200
長期借入れによる収入	51,200	273,982
長期借入金の返済による支出	△29,167	△32,022
配当金の支払額	△14,869	△20
非支配株主への配当金の支払額	△212	△1,356
連結範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△329
その他	△1,507	△1,848
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,751	257,778
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,163	517
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△80,558	66,201
現金及び現金同等物の期首残高	489,456	399,588
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	126
現金及び現金同等物の四半期末残高	408,897	465,916

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結会計期間末における株主資本は、前連結会計年度末と比較して、209,147百万円減少しております。主な事由として209,884百万円の四半期純損失を計上したことによるものであります。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益または税引前当期純損失に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益または税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響)

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響に伴う会計上の見積りに用いた仮定は、第1四半期報告書の追加情報の記載から重要な変更はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※1 減損損失

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

I 2019年度第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 2020年度第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

(1)減損損失を認識した資産グループの概要

場 所	用 途	種 類	減損損失(注) (百万円)
愛知県岡崎市、京都府京都市、岡山県倉敷市等 5件	生産用資産	機械装置、建物及び構築物、 工具、器具及び備品等	107,411
岐阜県加茂郡等 2件	生産用資産	土地、機械装置、建物及び構築物等	8,485
茨城県石岡市等 11件	販売関連資産	建物及び構築物等	321
京都府京都市等 2件	遊休資産	機械装置等	84
合 計			116,302

(注) 減損損失116,302百万円は、特別損失の「※1 減損損失」の107,495百万円及び「※3 事業構造改革費用」の内数である減損損失8,807百万円の合計となります。

(2)資産のグルーピング方法

生産用資産は主として事業会社単位とし、販売関連資産は主として事業拠点単位としております。また、貸用資産及び遊休資産は個々の資産グループとして取扱っております。

(3)減損損失の認識に至った経緯

幅広い分野に及ぶ構造改革計画で早期の経営立て直しを図る新中期経営計画「Small but Beautiful」を策定した結果、従前からの将来車両販売台数見通しが更新され、投資の一部の回収が見込めなくなったことから、当社の生産用資産については、帳簿価額を回収可能価額まで減額しました。

また、連結子会社の販売関連資産については、同計画に基づく販売体制再編による一部の店舗閉鎖等を決定したため、帳簿価額を回収可能価額まで減額しました。

さらに、連結子会社の生産用資産については、同計画に基づく生産体制再編・事業縮小を決定したため、資産グループを他の生産用資産から区分し、帳簿価額を回収可能価額まで減額しました。

なお、連結子会社の生産用資産及び販売関連資産に係る減損損失は、事業構造改革費用として計上しています。

(4)回収可能価額の算定方法

回収可能価額は、正味売却価額と使用価値のいずれか高い方の額としております。正味売却価額は不動産鑑定評価基準に基づく評価額、路線価による相続税評価額等を用いて合理的に算出しており使用価値は将来キャッシュ・フロー(割引率は主として10.9%)に基づき算定しております。

なお、遊休資産の回収可能価額は正味売却価額により算定しており、他への売却等が実質困難な遊休資産については、正味売却価額を零として評価しております。

(5)減損損失の金額

減損損失116,302百万円の内訳は次のとおりであります。

建物及び構築物	32,714百万円
機械装置	37,636
工具、器具及び備品	16,609
土地	3,331
その他	26,010
計	116,302

※2 新型コロナウイルス感染症関連損失

当社では新型コロナウイルス感染症防止のための基幹部品製造工場所在地の政府による工場操業停止指示等により、操業を停止いたしました。同様にフィリピン子会社においても新型コロナウイルス感染症防止のための政府による工場操業停止指示等により、操業を停止いたしました。それぞれの操業停止期間における固定費等の操業費用の悪化及び直接要した追加費用等を2,065百万円計上いたしました。

※3 事業構造改革費用

事業構造改革費用は、日本での販売・生産体制の再編強化に伴う販売・生産拠点での固定資産の減損損失等8,925百万円、欧州向け新規製品投入の凍結に関わる費用等2,413百万円、海外子会社での割増退職金の支払い1,226百万円であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 2019年度第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車	金融	計	調整額 (注1)	合計 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,113,424	14,531	1,127,955	—	1,127,955
(2) セグメント間の内部売上高	6,627	1,330	7,958	△7,958	—
計	1,120,051	15,862	1,135,913	△7,958	1,127,955
セグメント利益又は損失(△)	7,834	2,527	10,361	△127	10,234

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と一致しております。

(地域に関する補足情報)

1. 外部顧客の所在地を基礎として区分した外部顧客に対する売上高

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	オセアニア	その他	合計
売上高							
外部顧客に対する売上高	234,121	143,384	233,651	322,944	90,725	103,127	1,127,955

(注) 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北米・・・米国、メキシコ、プエルトリコ

(2) 欧州・・・ロシア、ドイツ、イギリス、スペイン、フランス

(3) アジア・・・タイ、インドネシア、フィリピン、中国

(4) オセアニア・・・オーストラリア、ニュージーランド

(5) その他・・・U. A. E.、ブラジル

II 2020年度第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車	金融	計	調整額 (注1)	合計 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	561,236	13,638	574,874	—	574,874
(2) セグメント間の内部売上高	2,566	1,992	4,558	△4,558	—
計	563,803	15,630	579,433	△4,558	574,874
セグメント利益又は損失(△)	△86,247	2,457	△83,789	1,162	△82,626

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と一致しております。

(地域に関する補足情報)

1. 外部顧客の所在地を基礎として区分した外部顧客に対する売上高

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	オセアニア	その他	合計
売上高							
外部顧客に対する売上高	179,762	65,664	80,505	121,144	68,420	59,377	574,874

(注) 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 北 米・・・米国、メキシコ、プエルトリコ
- (2) 欧 州・・・ロシア、ドイツ、イギリス、スペイン、イタリア
- (3) アジア・・・タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナム
- (4) オセアニア・・・オーストラリア、ニュージーランド
- (5) その他・・・U. A. E.、ブラジル